

ニュースリリース

三重エフエム放送株式会社

発信日:2025 年5月 27 日

FM三重の人権対応について

今般のフジテレビ問題を受けて、弊社でも、フジテレビ問題と同様の事案が発生していないか社内調査を行いましたので、結果をお知らせいたします。

また、弊社の人権尊重・コンプライアンス徹底に関する取り組み状況についてもお知らせいたします。

■フジテレビ事案を踏まえて当社が実施した社内調査の結果概要

弊社では、全役職員並びに社外を含めた番組制作に関わる出演者及び制作スタッフに対し、フジテレビの事案と同様の性的ハラスメント・人権侵害の事案を経験または目撃したことがあるか、無記名によるウェブアンケートを実施いたしました。

その結果、「経験し、目撃した/1 人」、「目撃した/1 人」、「相談を受けた/1 人」と、3 人から回答がありました。

内容については、「当事者間で解決済み」、「かなり以前のことで相手が退職している」とのことで、具体的内容の記載が無いものもありました。

アンケートにおいて、特別な調査や対応を望まれる場合は、お名前と連絡先を記入いただくようお願いしていましたが、いずれも記入はありませんでした。

この結果を受けて、回答に対する事実確認はできませんでしたが、このことがあったとして、今後このようなことが生じないよう、顧問弁護士の助言も受けながら、弊社の人権尊重・コンプライアンス徹底に向けた取り組みをより一層進めていくとともに、これまで同様、違反に対しては、厳格に対処していきます。

■人権尊重・コンプライアンス徹底に向けた当社の取り組み概要

弊社では、平成 17 年 4 月に「FM三重コンプライアンス憲章」を定め、役職員に対し、法令遵守、人権尊重、企業倫理の徹底を図っています。

近年では、令和 4 年 4 月に法令に基づき、弊社の「ハラスメント防止措置」を定め、役職員はもとより社外関係者にも周知し、実施しています。

令和 6 年度には、全役職員を対象に、社会保険労務士によるハラスメント研修会を 2 回実施し、今後も継続していきます。

人権尊重・コンプライアンス徹底に向けた当社の取り組みは、今後も時代の変化に合わせて見直しを行っていきます。

以 上